

Needs & Seeds

GLASS BOTTLE
MARKETING INFORMATION
- SINCE 1988 -

日本山村硝子株式会社

関西本社	〒660-8580 兵庫県尼崎市西向島町15-1	TEL. 06(4300)6000
東京本社	〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル20階	TEL. 03(3349)7200

東部営業部	〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル20階	TEL. 03(3349)7200
西部営業部	〒660-8580 兵庫県尼崎市西向島町15-1	TEL. 06(4300)6150
西日本営業所	〒812-001 福岡県福岡市博多区博多駅前3-10-34 Mビル3号館4階	TEL. 092(431)6836



【Needs&Seeds】 No.184-2025 年 6 月 30日発行
発行人 日本山村硝子株式会社
ガラスびんカンパニー 業務戦略本部 マーケティング部
TEL. 03(3349)7230
《URL <https://www.yamamura.co.jp>》

「Needs&Seeds」は日本山村硝子のガラスびん情報誌です。

本冊子及び各ページに掲載している文章、画像の無断複製・無断転載を禁じます。記事の著作権および著者人格者は、日本山村硝子株式会社に帰属します。皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

2025
No. 184

 NIHON YAMAMURA GLASS

CONTENTS No.184

02 ガラスびん工場探訪 vol.3

業種別ガラスびん出荷実績

2024 年 4 月～2025 年 3 月 出荷実績

03 新製品トピックス

2024 年 12 月～2025 年 3 月の新製品ご紹介

05 ガラスびんアワード特集

07 一般びん情報

マヨネーズ 225、450、900 のご紹介

08 プラスチックカンパニー

「REBORN CAP PROJECT」のご紹介

09 COMING UP@NYG

ガラスびんリサイクルマーク

水素燃焼によるサステナブルなガラスびん

小中高生と最先端研究者との ふれ合いの集い in 信州

日本ガラスびん協会が加盟するガラス産業連合会(以下、GIC)では、3月23日に開催された「第9回 小中学生と最先端研究者とのふれ合いの集い in 信州」の科学体験ブースに出展。当社のガラスびんも展示されました。



公益財団法人大隅基礎科学創成財団が主催する本イベントは、次世代を担う小中高生に基礎科学の面白さや大切さを理解してもらうことを目的に、年2回全国で開催されています。ノーベル生理学・医学賞を受賞した大隅良典先生の講演も行っています。

GICブースでは「不思議なガラス大集合!」と題し、ガラスびんをはじめ、折りたためる超薄板ガラスや遮熱・断熱性能の高い窓ガラスなどを展示。訪れた小中高生は、質問をしながら興味深く展示物を見ていました。当社では、今後も業界団体等と協力して、こどもたちにガラスびんの良さや可能性を伝えていく活動を行っていきます。

BOTTLE LAB.47

—世界のおもしろガラスびん研究室—

「美と健康を求める方へ」

Outeirinho Tur Industria S.A.

Healsi

Healsi(ヘアルシ)は、ポルトガルの自然豊かな地域で地下285メートルから湧き出す、シリカを豊富に含んだミネラルウォーター。その希少性とボトルの美しさから、美容や健康に意識の高い人々の間で高く評価されている。

注目すべきは、そのボトルデザイン。ダイヤモンドを思わせるシャープなカットと大胆なフォルムは、単なる水ではない“存在感”を放っている。ペットボトルタイプも展開されているが、今回ご紹介するのは、ガラスボトル入りの、しかもスパークリングタイプ。まさにプレミアムな一本だ。

この洗練されたボトルを手掛けているのが、ポルトガルのメーカー Outeirinho Tur Industria S.A.(オウテイリーニョ・トゥール・インドゥストリア)。このボトルデザインは、同社のロゴマークを象徴的に取り入れたものになっており、いかにこのデザインに力を注いだかが伝わってくる。

Healsiを持って出掛ければ、周囲の目を引くこと間違いなし。見た目も中身も美しい Healsi は、ライフスタイルにこだわる人々の感性にしっかり応えてくれるだろう。



ガラスびん工場探訪 vol.3

当社の“要”と言える3つのガラスびん工場を紹介する「ガラスびん工場探訪」。今回は西の拠点、播磨工場のご紹介です。

ご紹介する工場

播磨工場

テーマ

自己紹介・工場長からご挨拶



日本山村硝子 播磨工場

創業 1980 年

熔融炉 4 基

所在地 兵庫県加古郡播磨町
新島 5

生産色 透明 茶 緑 他

従業員数 約 560 名

加工 シュリンクラベル

生産品種 50ml～1,800ml クラスまで 500 種類以上

播磨工場長からご挨拶

2025 年 3 月から工場長となりました。私が大事にしているキーワードは「安全第一」「正射必中」「人」です。まず、工場運営における絶対条件は安全です。この“安全”は、製品の品質とも密接な関係があります。さらに正しく基本作業を行うことで良い製品ができ、利益貢献につながります。そして互いを尊重する風土こそ、“強い”工場の礎となると信じ、助け合いと思いやりのあるチームづくりを目指していきます。

ガラスびんカンパニー生産本部播磨工場 工場長
田中 茂



播磨工場の概略図

業種別ガラスびん出荷実績

2024 年 4 月～2025 年 3 月 出荷実績

出典：日本ガラスびん協会

業 種	出荷本数 (百万本)					出荷量 (トン)				
	2024 年度	構成比	2023 年度	前年差	前年比	2024 年度	構成比	2023 年度	前年差	前年比
薬 粧 品	324.5	6.9%	333.9	▲9.4	97.2%	35,879	4.3%	34,515	1,364	104.0%
(薬化粧計)	49.7	1.1%	59.0	▲9.3	84.2%	5,700	0.7%	6,462	▲762	88.2%
飲料	374.2	7.9%	392.9	▲18.7	95.2%	41,579	5.0%	40,977	602	101.5%
牛 乳	322.2	6.8%	358.3	▲36.1	89.9%	79,593	9.5%	87,364	▲7,771	91.1%
小塚ドリンク	45.6	1.0%	49.7	▲4.1	91.8%	7,985	1.0%	7,794	236	103.0%
飲料ドリンク	1,442.5	30.5%	1,554.5	▲112.0	92.8%	137,293	16.5%	146,529	▲9,236	93.7%
(飲料計)	651.8	13.8%	650.3	1.5	100.2%	92,282	11.1%	92,286	▲4	100.0%
食 料	2,462.1	52.1%	2,612.8	▲150.7	94.2%	317,153	38.0%	333,928	▲16,775	95.0%
調味料	671.6	14.2%	695.5	▲23.9	96.6%	113,006	13.6%	118,826	▲5,820	95.1%
(食調計)	461.7	9.8%	530.6	▲68.9	87.0%	73,112	8.8%	85,664	▲12,552	85.3%
清 酒 1.8L	1,113.3	24.0%	1,226.2	▲92.9	92.4%	186,118	22.3%	204,490	▲18,372	91.0%
清 酒 中 小	36.8	0.8%	42.2	▲5.4	87.2%	34,991	4.2%	40,084	▲5,093	87.3%
ビ ー ル	335.0	7.1%	347.9	▲12.9	96.3%	101,768	12.2%	104,369	▲2,601	97.5%
ウ ィ ス キ ー	90.1	1.9%	94.7	▲4.6	95.1%	31,414	3.8%	30,522	892	102.9%
焼 酎	97.0	2.1%	101.8	▲4.8	95.2%	46,126	5.5%	48,477	▲2,351	95.2%
その他洋雑酒	50.8	1.1%	53.7	▲2.9	94.5%	20,577	2.5%	22,139	▲1,562	92.9%
(酒類計)	147.5	3.1%	157.8	▲10.3	93.5%	54,030	6.5%	57,976	▲3,946	93.2%
合 計	757.1	16.0%	798.1	▲41.0	94.9%	288,906	34.7%	303,567	▲14,661	95.2%
合 計	4,726.7	—	5,030.1	▲303.3	94.0%	833,756	—	882,962	▲49,206	94.4%

2024 年 4 月～2025 年 3 月の出荷実績は、数量で前年比 94.0%、重量で 94.4%となりました。天候不順・円安継続による原料の高騰、輸送費・人件費の上昇によるコストアップ分の製品価格再転嫁が続き、買い控えの影響を大きく受けました。また、一部業種では他容器へのシフトの影響も受けています。今後は、大阪・関西万博の開催や訪日客数の増加による需要増に期待したいところですが、アメリカの相互関税政策の影響が日本経済へどのように作用するかが懸念されます。

「第 21 回ガラスびんアワード 2025」特集

2025 年 3 月 18 日、日本ガラスびん協会が主催する「第 21 回ガラスびんアワード 2025」の受賞商品が発表されました。今回はガラスびんアワード特集と題し、受賞内容や同日に開催した授賞式の様子をお届けします。

ガラスびんアワードとは？

ガラスびんアワードは、日本ガラスびん協会が主催する業界最大級のイベントです。1 年間に新発売されたガラスびん商品を対象に、デザイン性・機能性・環境性などさまざまな視点から審査し、優れた商品を表彰します。

2005 年に、前身である「ガラスびんデザインアワード」としてスタート。以来毎年開催し、時代の潮流やトレンド、消費者のライフスタイルの変化を反映した素晴らしいガラスびん商品の数々を表彰することで、ガラスびん商品をより多くの方に知っていただき、ガラスびんへの理解を深めてもらう機会となっています。

ガラスびんはリユース適性と水平リサイクル特性を持ち、保存性に優れ、天然素材でつくられた安全安心な容器です。ガラスびんアワードは、このようなガラスびんの一面を踏まえながら、ガラスびんを商品に使用することの意義を再認識し、その多様性と可能性を広げていく、社会的な使命をも持つ取り組みです。

受賞商品決定までの流れ

ガラスびんアワード受賞商品は、審査員長のリリー・フランキーさん、審査員の富永美樹さん、そして新たに審査員となった未来リナさんの 3 名で審査され決定します。



ガラスびんアワード授賞式

3 月 18 日、東京都如水会館にて、「第 21 回ガラスびんアワード 2025」の授賞式と合同懇親会が行われました。

日本ガラスびん協会の野口信吾会長、ご来賓の経済産業省 製造産業局生活製品課企画官 伊藤裕美様のご挨拶のあと、各賞の表彰へ。登壇した受賞会社の皆さまによるスピーチでは、商品の開発秘話、商品へのこだわりと込めた想い、容器にガラスびんを選んだ理由などを熱く語っていただき、我々ガラスびんメーカーとしても胸がいっぱいになりました。また審査員長のリリー・フランキーさんからは、今回の受賞商品はどれも長く家にいてもらいたいと思うような、寄り添ってくれていると感じるような、よく練り上げられた質実なデザインであったとの総評をいただきました。

授賞式後の合同懇親会では、受賞会社やガラスびんメーカー、審査員の方々との話に花が咲き、受賞商品について質問をしたり、感想を伝え合ったりしながら親交を深め、和やかな懇談の場となりました。

これからも当社はじめ日本ガラスびん協会では、ガラスびんアワードを通じてガラスびんの良さや魅力を広く伝えながら、皆さまに愛される、選ばれるガラスびんを作っていきたいと思っています。



(左から)
最優秀賞：雨降 /// あふり 酒界先導師
優秀賞：KUBOTA GIN
優秀賞：ARCABUZ Rhum Japonais BLANC
リリー・フランキー賞：東海道サイダー
富永美樹賞：至福の甘酒
未来リナ賞：アドビント
日本ガラスびん協会特別賞：マルホン胡麻油
日本ガラスびん協会特別賞：タフマンシリーズ



日本山村硝子および山村製壺所の製品を使用した受賞商品



KUBOTA GIN
朝日酒造株式会社 越路蒸留所
製びん会社：日本山村硝子株式会社
朝日酒造株式会社
常務取締役 牧野恭様

蒸留酒事業に新規参入して初めての商品が素晴らしい賞を受賞することができ、大変光栄です。商品コンセプトは「自然と私たちをつなげなおすすめジン」です。人間と自然が共生する里山の魅力を、ボトルに詰めることを目指しました。ガラスびんの持つ温かみや柔らかさは、遠い日の記憶や懐かしさにつながっています。私たちの里山への想いが形になったボトルを評価いただけたことを励みに、これからも精進して参ります。



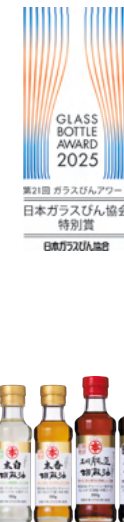
ARCABUZ Rhum Japonais BLANC
大東製糖種子島株式会社
製びん会社：株式会社山村製壺所
大東製糖株式会社
業務部 浅尾康太様

ARCABUZ は自社でさとうきびを栽培し、一番搾りのさとうきび汁のみ原料にするなど、砂糖メーカーとしておいしさを追求したラム酒です、びんは、火縄銃をモチーフとしながら争いを連想させないデザインという難題に挑み、その結論としてこのデザインが生まれました。私どものラム酒は、これからさらに多くの国々へと販路を広げていけると確信しております。ご協力いただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。



東海道サイダー
木村飲料株式会社
製びん会社：日本山村硝子株式会社
木村飲料株式会社
代表取締役社長 木村英文様

木村飲料は私の祖父が始めまして、75 年ほどラムネ・サイダーを作り続けております。この東海道サイダーは 20 年前に東海道五十三次サイダーを出そうと登録商標を取り、今日にやっと実現した商品です。「東海道五十三次」の原画をデザインに使用し、静岡県内の宿場 20 種をそろえました。ぜひサイダーを通じて日本文化を感じてほしいです。これからも独創的なアイデアを駆使して、新商品を作っていきたいと思っています。



マルホン胡麻油
竹本油脂株式会社
製びん会社：日本山村硝子株式会社
竹本油脂株式会社
生産部長 宮崎健一様

このたびの受賞を誠に光栄に思います。消費者ニーズが多様化する中で、調味料のボトルもコストや利便性が重要視される傾向にありますが、ガラスびんが持つ高級感や信頼性は不変のものであり、マルホン胡麻油に欠かせない価値であると考えます。弊社は今年創業 300 年を迎えますが、今後もこだわりの压榨製法で、安全安心でおいしい胡麻油作りに邁進する所存です。より一層のお引き立てをよろしくお願い申し上げます。

2026 年には「第 22 回ガラスびんアワード 2026」を開催予定です。募集開始などの情報は、日本ガラスびん協会 HP からお知らせします。
binkyo 「ガラスびんアワード」について詳しく知りたい方はこちら ▶





マヨネーズ 225、450、900 のご紹介

保存用のびんとしてもお使いいただけるスクリューキャップの食料びんをご紹介します。容量は3タイプご用意しています。



マヨネーズ 225

容 量	O.F.241.8ml
質 量	150g
口 部	56 ネジ
品目コード	FL 022525

マヨネーズ 450

容 量	O.F.477ml
質 量	240g
口 部	70 ネジ
品目コード	FL 021072

マヨネーズ 900

容 量	O.F.927.5ml
質 量	415g
口 部	70 ネジ
品目コード	FL 082394

キャップの豆知識



スクリューキャップ(ネジ)

昔から広く親しまれ、優れた密封性で熱殺菌も可能。側面にネジがあり、厚みがあるため衝撃に強い。グリップ性に優れており容易に開閉できる。



ネジ口



ツイスト・オフ・キャップ

内側のラグ（爪）でびんのネジを巻き締め、クイックオープン性に優れている。バキュームシール可能なセーフティボタン付タイプがおすすめ。



ツイスト・オフ RTO口

食料びんのキャップには、一般的にスクリューキャップとツイスト・オフ・キャップがあります。それぞれの違いや機能性についてご紹介します。

	スクリューキャップ(ネジ)	ツイスト・オフ・キャップ
ネジの本数	1本のネジ	多条ネジ
1本のネジの長さ	長い	短い
クイックオープン性	△	○
熱殺菌	○	○
材質	一般的にスチールが多い	一般的にアルミが多い
グリップ性（蓋の厚み）	◎	○
セーフティボタン	—	○

※セーフティボタンは、脱気して内圧を下げることでボタンが凹み陰圧が効いた状態となり、中身を新鮮な状態で保存できるもの。目視で未開封であることも確認でき、開封時にはポンツと音がする。

おすすめポイント

再封性に優れたネジキャップは、乾物の保存にとっても便利です。雑貨など、食品以外の保存にも。

密封できるため、手作りピクルスや漬物のような、液体を含むものにも漏れずに対応できます。

中身が一目でわかり、広口なので取り出しやすく、用途に合わせて大きさをお選びいただけます。

ご紹介した商品は一般びんカタログにも掲載しております。当社ホームページから電子版カタログをご覧ください。



☆パスタ、スパイス、ハーブなど乾物を保存するのにおすすめ☆

「REBORN CAP PROJECT」のご紹介

気づけば、
つながる。

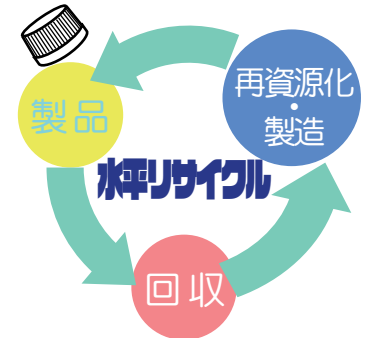
REBORN
CAP PROJECT

日本山村硝子株式会社プラスチックカンパニーでは「キャップでつながるキレイな社会」を目指し、2023年から「REBORN CAP PROJECT」の活動を開始しました。「REBORN CAP PROJECT」は、回収の進んでいないペットボトルキャップの水平リサイクルを推進する活動です。現在まで様々な団体・企業様と取り組みを重ねています。今回はこの「REBORN CAP PROJECT」をご紹介します。

CAP to CAP の取り組み

事例 01 酒類飲料キャップにおける水平リサイクルの実証実験を実施

キャップの外装部にリサイクル樹脂を10%混合した、2ピースキャップを開発。キリンビール株式会社社員生ビールサービス『キリン ホームタップ』で提供する『一番搾りプレミアム』の1Lペットボトルのキャップに採用されました。



水平リサイクルとは
同じ用途・同じ製品へ
再生するリサイクル方法

事例 02 日本初 清涼飲料ペットボトルキャップにおける水平リサイクル製品を発売

立命館大学 経営学部教授 中村真悟ゼミに所属する学生を中心とした学生団体『Cap Ring Water Project』と、ダイドー・タケナカビレレッジ株式会社、当社による協業事業を実施。立命館大学のキャンパス内で回収した、使用済ペットボトルキャップを使った水平リサイクル製品を、2025年4月1日からキャンパス内の立命館生活協同組合にて発売しました。



事例 03 大学との共同研究

近畿大学とプロジェクトを発足し、「ペットボトルキャップの分別回収における人の行動変容を促す共同研究」を実施。投票型のキャップ回収BOXを作成しました。投票型回収BOXは、2025年3月に開業した阪神タイガースファーム球場のある『ゼロカーボンベースボールパーク』で社会実装されています。



事例 04 循環ガチャの取り組み

スタートアップ企業と連携し、日本初の『循環ガチャ』をおおさかATCグリーンエコプラザに常設しています。ペットボトルキャップ5個を使ってガチャを回すと、景品がもらえます。景品はペットボトルキャップをアップサイクルして作成した物であり、楽しみながら資源循環について学ぶことができます。



CAP to VALUE の取り組み

株式会社 TRIFE DESIGN および北辰化成工業株式会社との協業事業により、使用済ペットボトルキャップを使用し、生地『ポリエチレンクロス』を日本で初めて開発しました。今後も異業種と共創し、国内でのプラスチック循環モデルの実現に向けて活動していきます。



キャップリサイクルの新しい“当たり前”をつくる

キャップのリサイクルについては、まだ広く知られていないのが現状です。「回収」「使用」「宣伝」以外の部分でも多くの皆様とつながることで、キャップリサイクルの新しい“当たり前”を共創していきたいと考えています。



お問い合わせは

日本山村硝子株式会社 プラスチックカンパニー アースケア推進グループ
〒660-8580 兵庫県尼崎市西向島15番1
E-MAIL: earthcare@yamamura.co.jp
TEL: 06-4300-6334



<https://www.yamamura.co.jp/business/plastic.html>

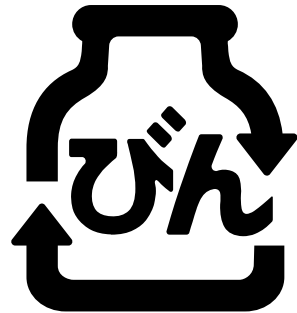
ガラスびんリサイクルマーク

2025年3月25日に、日本ガラスびん協会が「(自主認定) ガラスびんリサイクルマーク」(通称、ガラスびんリサイクルマーク)を制定し、運用を開始しました。

ガラスびんリサイクルマークとは

「ガラスびんリサイクルマーク」は、何度でも水平リサイクルが可能な「ソーダ石灰ガラス」であるとともに、「再生原料(カレット)」を利用して製造されたガラスびんであることを表します。

※商標登録申請中
(出願番号2024-122446):日本ガラスびん協会



(シンボルマーク)

包装容器の分別収集・リサイクルの推進を目的とした素材を識別する表示マーク								
	プラ	紙	ガラス	PET	スチール缶	アルミ缶	紙パック	段ボール
再商品化義務	○	○	○	○	×	×	×	×
識別表示義務 (指定表示製品)	○	○	×	○	○	○	×	×
識別表示マーク等								

「資源有効利用促進法」で指定された「指定表示製品」

「指定表示製品」ではないが自主認定マークを制定

ガラスびんは「容器包装リサイクル法」で定められた「再商品化義務」のある容器ですが、「資源有効利用促進法」で指定された「指定表示製品」ではないため、これまで決まったマークはありませんでした。このような状況の中、消費者の分別排出をわかりやすくし、水平リサイクルのさらなる促進とリサイクル率向上による循環型社会への貢献を目指すために、新たに「ガラスびんリサイクルマーク」を定めました。

皆さまへのお願い

ガラスびん入り製品を製造販売される事業者の皆さま

「ガラスびんリサイクルマーク」のラベル等への表示にぜひご協力ください。「ガラスびんリサイクルマーク」を表示することで、“再生原料を利用しているガラスびん”“何度でもびんにリサイクルできるガラスびん”の理解促進と、水平リサイクルの促進が期待できます。

表示方法等は「運用マニュアル(下記QRコード)」に記載していますのでご確認ください。

消費者の皆さま

「ガラスびんリサイクルマーク」のあるガラスびんはリサイクルできますので、お住まいの自治体のルールに従って分別排出してください。「ガラスびんリサイクルマーク」の表示がないガラスびんでも、「表示可能なガラスびん(右記参照)」であればリサイクルが可能です。分別排出にご協力ください。



日本ガラスびん協会では3月に記者説明会を開催し、業界紙を通じて「ガラスびんリサイクルマーク」の周知を進めているほか、当社ははじめ加盟会社では、お客様に直接ご案内してマーク表示のご協力をお願いしています。また制定にあたっては、経済産業省・環境省をはじめ関連省庁、地方行政、日本容器包装リサイクル協会ほか関連する業界団体のご意見を伺い、検討を進めてまいりました。ぜひ皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

記者説明会の様子

「ガラスびんリサイクルマーク」運用マニュアルと 清刷リデータ(版下)のダウンロードはこちら



表示可能なガラスびん

- ・ガラスの組成が「ソーダ石灰ガラス」のガラスびんであること。
- ・国内で製造・販売されるガラスびんであること。
- ・国内での販売・利用を目的に輸入されるガラスびん入り製品であること。
- ・「ワンウェイびん」もしくは「リターナブルびん」であること。

表示できないガラス製品

- ・陶磁器など、ガラスびん以外の製品。
- ・コップや花瓶など、ガラスびん以外のガラス製品。
- ・耐熱ガラスやクリスタルガラスなど、組成の異なるガラス製品および乳白色のびん。

水素燃焼によるサステナブルなガラスびん

日本山村硝子と山村製壺所は、日本エア・リキード合同会社と共同で、溶解炉で使用する燃料の一部を水素に置き換えたびんの生産に成功しました。

取り組み内容

この試験的な取り組みは、ガラスびんの溶解炉としては現在日本国内唯一の酸素燃焼炉を有する山村製壺所で実施。酸素燃焼炉は、燃焼に必要な酸素を純酸素で供給することで、CO₂排出量を削減できる環境に優れた溶解炉です。3社の技術を結集して、燃料の一部を水素に置き換えてびんを生産し、通常の方法で生産されたびんと同等の品質を得ることができました。



▲水素搬送車両

ポイント

燃料としての水素は、化石燃料のように炭素を含まないため、燃やしてもCO₂が発生しないという利点があります。今回の生産の成功により、水素のインフラが整備されれば、ガラスびんがカーボンニュートラル実現に貢献できる容器となり得ることが示されました。

この水素燃焼によるサステナブルなガラスびんが 大阪・関西万博会場内のレストラン「水空 SUIKUU」で採用されました

大阪・関西万博会場内のウォータープラザマーケットプレイス西2階にある、サントリーが展開する高原レストラン「水空 SUIKUU」。ここで楽しめる日本ワイン『SUNTORY FROM FARM 登美の丘 時のかさね (CO₂削減びん使用)』『同 信州 シンフォニー 2023 (CO₂削減びん使用)』には、上記の水素燃焼によるサステナブルなガラスびんが採用されています。実際に訪問してきました。



▲高原レストラン「水空 SUIKUU」外観
店内はまるで高原のレストランにのような雰囲気。国内産の食材を生かしたコース料理や日本ワインはもちろん、万博会場限定のオリジナルビールやシグネチャーカクテルなども楽しめます。キッズプレートも用意され、大人だけでなく子どもと一緒に食事を楽しめる空間になっています。



左：『SUNTORY FROM FARM 登美の丘 時のかさね (CO₂削減びん使用)』
右：『同 信州 シンフォニー 2023 (CO₂削減びん使用)』



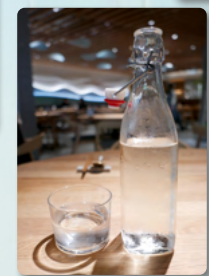
▲万博会場内にはガラスびんリサイクルBOXも設置されています。



▲山梨県のサントリー登美の丘ワイナリーでつくられた『時のかさね』。フレッシュな果実味から熟成によるまろやかさへの変化が特徴的です。



▲エントランスの棚にはガラスびんが並び、高級感を演出。



◀席に着くと、びんに入ったサントリー天然水が運ばれます。のどを潤して一息。店内の窓から万博会場が一望できます。

山村グループは創業以来「循環型社会の実現に貢献する」という精神を重視し、持続可能な社会の実現のため、地域および環境との調和共存を図りながら事業を営んできました。これからも、グループ経営ビジョンである「100年先も必要とされる会社」を目指し、すべての事業領域において、社会課題の解決に貢献してまいります。